

長野県実行委員会指定記念事業の概要と負担金割合について(案)

長野県環境部自然保護課

1 事業目的

御嶽山国定公園（仮称）の指定を契機とし、噴火災害からの復興の歩みを地域で共有し、御嶽山の魅力を広く発信するとともに、山岳環境や自然環境保全、歴史・文化などの重要性についての理解を深め、持続可能な利用の促進を図る。

2 ねらい

- ① 御嶽山の魅力や価値の浸透を図る（県民の御嶽山に対する機運醸成・意識向上）
- ② 山岳環境や自然環境保全、山岳文化・歴史の多様な価値や重要性について理解を深める
- ③ 登山者の安全確保に向けた啓発や、火山防災を含む安全登山の知識を深める
- ④ 木曽地域一体となった保全・活用の機運醸成と連携促進

3 運営

- (1) 体制 御嶽山国定公園（仮称）指定記念事業長野県実行委員会
- (2) 構成員 長野県、木曽町、王滝村、木曽観光連盟、木曽町商工会、
（一社）木曽おんたけ観光局、御嶽山火山マイスターネットワーク

4 事業内容

- ・プロポーザル方式により、事業の企画立案、制作・運営などの一連の業務を事業者へ委託。
- ・具体的な業務内容や予算配分はプロポーザルでの提案内容に基づき、幹事会での協議及び実行委員会での承認を得たうえで決定し、予算の範囲内で一括発注する。

(1) 指定記念式典の開催

〔式典概要（想定）〕

- ・日程 令和8年7月4日（土）10:00～15:00
- ・会場 木曽町文化交流センター
- ・業務内容 記念式典、基調講演、トークセッション、パネル展示、ブース出展 等

(2) 御嶽山周遊施策・広報関連事業

〔想定される事業の例〕

- ① イベント開催：火山防災体験学習会、登山・自然観察ツアー、地域産品・観光のPR等
- ② 情報発信：環境保全・防災啓発を含む広報物制作、メディアを活用した広報、
地域連携による周知活動等
- ③ 周遊促進：スタンプラリー等の周遊施策、旅行会社への旅行商品売込み等

5 事業総額 8, 137 千円

(単位：千円)

実施年度	収入	金額	支出	金額
令和8年	長野県負担金	6,137	① 指定記念式典	5,137
	構成町村負担金	2,000	② 御嶽山周遊施策・広報関連事業	3,000
	合 計	8,137	合 計	8,137

- ・会計年度独立の原則から実施年度中に負担額を支払い

6 負担金割合

本事業に係る経費総額8, 137千円のうち、県が四分之三（6, 137千円）を負担、残り四分の一（2, 000千円）については2町村で等分し、それぞれ1, 000千円を負担するものとする。

また、町村負担金は、御嶽山周遊施策・広報関連事業に充当するものとする。

なお、実行委員会の構成員である木曽観光連盟、木曽町商工会、（一社）木曽おんたけ観光局、御嶽山火山マイスターネットワークについては、負担金の徴収は行わず、広報活動や情報発信等を通じて本事業の推進に協力するものとする。

団 体 名	負担割合	金額
長 野 県	75.4	6, 137
木 曽 町	12.3	1, 000
王 滝 村	12.3	1, 000
合 計	＝100	8, 137

7 その他の事業

○指定記念関連情報発信＜通年＞

（1）概 要

県や町村及び観光協会等が地元企業・商店と連携し、御嶽山国定公園指定に関する情報発信・周知を広く行うとともに、長野県実行委員会の構成機関が実施する御嶽山関連の新規・既存事業に「御嶽山国定公園指定記念」の冠を付して展開することで、利用促進と振興を図る。

（2）日 時 令和8年度通年

（3）内 容

- ・ポスター等の広報物を掲示を通じて、指定に対する理解と関心を高める。
- ・関連イベントに「御嶽山国定公園指定記念事業」の冠とロゴマークを付して実施することで、指定の趣旨を広く周知するとともに、地域全体での機運醸成を図る。

例：講演会、開山祭、木曽地域スタンプラリー、自然観察会など